

クラブ奉仕委員会

委員長 工藤 武三 (二戸RC)

<ロータリー活動の認知度向上をめざして>

地区クラブ奉仕委員長

工藤 武三 (二戸RC)

<ロータリー活動の認知度向上をめざして>

地区クラブ奉仕委員会の今年度の活動を<ロータリー活動の認知度向上をめざして>をテーマに掲げました。

より多くの方にロータリー活動への理解を深めて頂くためには、地区及び各クラブのホームページ・facebook等の活用・充実が大きな力になっていくのではないかと期待されます。今年度はこの視点から ◇各クラブ運営の重点 ◇ホームページ関連についてのアンケートをお願いし、まとめてみました。ホームページ設定クラブは32%であり今後の取組に期待します。

＜アンケートの設問事項＞

1. クラブ運営の重点事項は何ですか
2. ＜我がクラブ自慢＞は何ですか
3. 各クラブのHP、SNS等情報発信の現状について
4. ガバナ一月信の活用推進と現状

◆アンケートの詳しい内容につきましては、各クラブに冊子にて配布予定となっておりますので別途ご確認ください。

11-3

< アンケートから感じたこと・気づいたこと >

◆クラブ運営の重点について

- ① 会員卓話を中心に、例会の充実を図っていききたいというクラブが多く見られ、職業奉仕の視点からも大変喜ばしいことと思います。
- ② コロナ禍でオンライン例会等、環境・時代の変化に対応したクラブ運営を目指すクラブも複数見られました。

興味のある方はアンケート資料ご参照の上、クラブにお問い合わせください。

- ③昨年度「新入会員15名を迎えた」というスーパークラブがありました。
- ④アンケート①、②の設問では、親睦と融和の答えが圧倒的に多く、クラブの運営上大変大事なことであり多いに賛同するのですが、ロータリー活動本分への積極的な取組も期待したいものです。
- ⑤ロータリーの存在基盤は＜世界でいいことをしよう＞ですが、長年にわたり国際交流、国際的な奉仕活動に取り組んでいるクラブも多く、感動を受けました。

◆ホームページ関連

- ①HP設置クラブ数は、分區別に見ると仙台地区が先行している。
- ②クラブ単独では設置運営が厳しいと思われるクラブも見られる。
- ③ホームページの維持管理について、対応は多様ですので記載を控えました。
- ④ホームページ・facebook合わせるとおよそ半数のクラブが活用しており今後さらなる運用を期待したいものです。
- ⑤未設置クラブでは管理運用、維持費等不安要素としている。

⑥現状を表でまとめてみました

全クラブからの回答をいただけなかったため地区データを参考にしました

	クラブ数	HPあり	facebook等	HPなし
岩手	36	8	6	22
	※	22%	17%	61%
宮城	41	16	8	17
		39%	20%	41%
合計	77	24	14	39
	合計比率	31%	18%	51%

⑦ ほぼ半数のクラブが未設置ですが、そのうち9クラブが設置を検討中、20クラブが予定無しとなっています。予算、人手不足等への対応はFacebook等の対応もあろうかと思っておりますのでご検討頂きたくお願いいたします。

⑧ facebook等で発信しているクラブでは

ホームページ作成検討中 3クラブ

ホームページ作成予定なし 4クラブ 保留 3クラブ

◆ガバナー月信について

- ① G月信を例会で活用されているクラブは少数のようです。伊藤ガバナー年度は新型コロナ禍の影響で、大きな制約の中でのスタートとなり月信の存在が非常に大きいと思われれます。例会での活用を！
- ② いろいろな場面でQRコードが目につくようになりましたが、G月信でも毎月掲載されていますので確認ください。
- ③ G月信に会員数、出席率等毎月掲載されていたのが記載がなくなったことの指摘が2~3あった。結構目を通すページだったので復活を望みます。

◆<ロータリー活動の認知度向上をめざして>

伊藤ガバナーはじめ地区の方針を踏まえて、地区及びクラブ活動の認知度を上げるための効果的な情報ツールとしてホームページ等の活用、普及が期待されます。

◇地区のHPとクラブHPの連携、クラブへの支援等、地区においてもIT委員会等の設置が望まれます。

クラブ奉仕委員会として更なる認知度向上のための取組をしてまいりますので、各クラブのご理解とご支援をお願いいたします。